



仕様

地域：イタリア / ピエモンテ

原産地呼称：イタリア / D.O.C.G.

スタイル：赤ワイン

葡萄品種：ネッピオーロ

テイスト：辛口

アルコール度数：14%

サーブ温度：18℃

容量：750ml

説明

テイスティングノート 温暖な微気候によりネッピオーロの香りを展開する力強い香りを持つ、軽く澄んだスタイルのワインとなる。非常に豊かなブーケはほのかなスパイスやチョコレート、リコリス、タバコの含みを示す。素晴らしい複雑さを持つ厳格なバローロの典型である。

合う料理 肉、チーズ、トリュフなどと好相性

葡萄品種 100% ネッピオーロ

*本ヴィンテージが在庫切れの場合、在庫があり価格が同様の場合は自動的に次のヴィンテージに変更されます、ご了承ください。

畑 / 醸造方法

テロワール ラ・セッラはバローロ生産地域の最も重要で認識されている葡萄畑の一つである。チェレクイオ、ブルナーテに隣接し、その地域の最も有名なクリュの一つを代表している。またラ・セッラはラ・モッラの最上級畑の3つの1つである。

葡萄畑の位置 ラ・モッラ

気候 地中海性気候

地質 石灰岩を多く含むトルトニアノ土壌

収穫 10月中旬に手摘み収穫

醸造 10日間果皮ごとマセラシオンを行い、20日間ステンレススティールタンクでアルコール発酵を行う。フレンチオーク樽でマロラクテック発酵を行う。

熟成 フレンチオーク樽で18ヵ月熟成

酸度 5.75g/L

残糖度 1.33g/L

受賞歴

後続2020ヴィンテージ

ジェームス・サックリング 95ポイント！

ヴィノス 94ポイント！

後続2021ヴィンテージ

ワイン・アドヴォケイト 95ポイント！

「バローロの2021年ヴィンテージは、コレクター垂涎のワインです。この素晴らしいヴィンテージは、果実の力強さ、酸味、タンニンの骨格があって、セラーでの長期熟成が可能です。いま美しいエレガンスと複雑性を示しているワインは、これからの成長を約束しています。2021年ヴィンテージは、2001年、2010年、2016年と並び、新世紀が始まって以来のベストヴィンテージのひとつに数えられます。」 by ワイン・アドヴォケイト、モニカ・ラーナー